

保育目標：人間として 生きていく力を養い  
心身ともに健やかな子どもを育てる



# 名東保育園 園だより

NO 10  
2024. 1. 12(金)発行

〒465-0081 名古屋市名東区高間町 135  
Tel.(052)701-2622 Fax(052)701-2676  
HP <https://meito-hoikuen.jp/>



新年を迎えて  
—まず、私たちがやれることを—

園長 宮野 貴子

みんなで  
よーいどん!  
(2歳児 らっこ組)

あけましておめでとうございます。  
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



穏やかなお正月を迎え、楽しいひとときを過ごされていたことでしょうか。しかし、その夕刻に、石川県能登地方を震源とし、「震度7」を観測した「能登半島地震」が発災しました。近隣の県は勿論、ここ名古屋でも突然の長い揺れに恐怖と不安を感じられた方は多かったのではないのでしょうか。北陸方面へ帰省したり、旅行をしていた方は大丈夫だったのでしょうか。被災されたご親族、ご友人の方等の安否も心配なことと思います。心よりお見舞い申し上げます。

十日間を過ぎた今も、余震が続く中、被災状況が報道され、深い悲しみと恐怖や不安、寒さで眠れぬ夜をお過ごしの方々のことを思うと本当に胸が痛みます。

また、1月2日には、日没後、羽田で大変な航空機事故があり、安否が心配されました。その後の交通事情にも影響を受けた方が多かったのではないのでしょうか。

年明けに起こった災害や事故から、今、私たちができることは何か考えさせられます。まずは、日常の生活の中で、防災意識を高めていきたいものです。また、毎月行っている避難訓練は、引き続き、いろいろな時間、場面を想定して行っています。(1月は、毎年、阪神淡路大震災のことを振り返り17日に行っています。)1月31日は名東警察署の方に来ていただき防犯訓練を行います。いつ何時起こるかわからない災害や事故に、対応できる力を子どもも大人も養っていきたく考えています。

そして、私たちが、今 被災者の方々にできることも考えていきたいものです。

今年も父母の皆様と共にコミュニケーションと連携を大切しながら、子どもたちが安心して安全な園生活を送ることができ、笑顔の広がる1年にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。



広いホールでひとあそび!  
(0歳児 あめんぼ組)



高牟神社へ初詣。子どもたちの  
願ひ事が叶いますように。  
(5歳児 くじら組)



びよんびよんとんで楽しいね!  
(2歳児 ペんぎん組)



折り紙を貼って模様にした  
だるまさん  
(0歳児 めだか組)



足形の竜  
(1歳児 きんぎょ組)



手形のだるまさん  
(1歳児 かに組)

タンポ画の模様の獅子舞  
(2歳児 ペんぎん組)



辰(たつ)年!



絵の具とクレパスで描いた竜(5歳児 くじら組)



折り紙で模様を付けて連凧に  
(2歳児 らっこ組)



絵の具で塗って、丸めて、  
大きな竜ができたよ!  
(3歳児 いるか組)

創立記念行事 第43回

こどもまつり

2月17日(土)

2歳児～5歳児クラスの参加で開催します!

子どもたちの1年の成長をみていただく、創立記念行事です。

<開催方法>

- ① 2歳児(ぺんぎん組・らっこ組)と4歳児(しろくま組)
- ② 3歳児(いるか組)と5歳児(くじら組)

\* 5クラスを2つのグループに分けて、入れ替え制で行う予定です。

\* 午前中開催です。時間等の詳細は追ってお知らせいたします。

\* 行事開催日のため、土曜日保育利用の方でお仕事の調整をしていただける方はご協力をお願いいたします。

《お知らせ》

今月、学生さんの体験実習が入ります。子どもたちとの関わりもあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

● 十六日(火)・十九日(金)

愛知淑徳大学三年生(二名) ボランティア実習

● 二十四日(水)・二十五日(金)

牧の池中学校二年生(四名) 職場体験学習

2月の行事予定

- 2日(金) 節分
- 9日(金) 誕生会
- 14日(水) 保育まつり  
(くじら組)
- 17日(土) こどもまつり
- 20日(火) 避難訓練

14日の「保育まつり」は、名古屋市の年長児を対象とした行事です。うめもりざが保育園と一緒にバスに乗って公会堂へ行きます。



感染症に注意!!

「うつらない・うつさないために  
ご協力ください!!」

巷ではインフルエンザ、コロナ、アデノウイルス、溶連菌感染症、ノロウイルスなどの感染症が流行しています!

保育園でも発熱を伴う早退や、欠席する子どもが続いています。せき、鼻水、発熱など、お子さんの体調の変化にはご注意ください、感染拡大を防ぐための早めの対応をお願いいたします。



《編集後記》

保育園から聞こえる子どもたちの明るい声。いつもと変わらない、あたりまえの生活があることのありがたみを感じています。

被災地の皆さんに、一日でも早く、安心して生活できる日が来ることを願うばかりです。  
(久保)